## 令和 **3** 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート** 令和4年11月 作成

	事業番号	事務事業	<b>美名</b>	財産一般臨時管理費 公共施設等総合管理計画改訂支援業務委託	所管課名	総務課	令和 3 年度課長名	大塚 英明
	00211-1	政策名	5	みんなでつくる里づくり	係名	財政係	担当者・シート作成者	早瀬 琢哉
1	00211-1	施策名	53	効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

## 1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 単年度繰返し		   令和3年3月に作成した「鏡野町公共施設個別計
□ 期間限定複数年度		画」の内容反映と、総務省の指針や人口動態、 社会経済状況などの変化を踏まえ、平成29年3
(年度~年度)		月に策定した「鏡野町公共施設等総合管理計
☑ 単年度のみ		画」の改訂を行うものです。 

<b>✓</b>	 単年度のみ						画」のi	改訂を行う	ものです。	.012 3 45 1	
2. 耳	■務事業の対象・意図・活動・成果	指標					· ·				
①対	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度		
ア	町有施設	$\rightarrow$	ア	施設の数	施設	見込 実績			340 340	***************************************	-4498744489744
イ		   →	1			見込			0.0	seesteest.	***************************************
						実績				***************	***************
ゥ		$\rightarrow$	ゥ			見込 実績					
2)意[	図(対象をどのような状態にしたいのか)	1	⑤成	- 果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
	施設の更新・統廃合・長寿命化		0.72			目標	. 1 /2	- 1/2	1	. 1/2	- 1/2
ア	を計画的に行うための計画の作	$\rightarrow$	ア	改訂計画書の作成	回	実績			1	***************************************	***********
	成					達成率			100.0%	*************	#DIV/0!
,			,			目標					
1		$\rightarrow$	1			実績 達成率				**************	***************************************
						目標					
ウ		$\rightarrow$	ゥ			実績				**********	****************
		J				達成率				*******	
③主	な活動内容		<b>⑥活</b>	動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
	<u>-</u> _					目標			1		- Andrew
ア	計画の改訂	$\rightarrow$	ア	業務委託の発注件数	件	実績			1	***************************************	#D1\ / / OI
			-			達成率			100.0%	*************	#DIV/0!
1		$\rightarrow$	1			実績					**************
						達成率				***************************************	A Parket
		1				目標					
ウ		$\rightarrow$	ゥ			実績				***************************************	****************
						達成率				*******	

## 3. 事務事業の予算・コスト概要

マ쓰시ㅁ	会	計	01	款	ţ.	02	項	01		目	05	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
予算科目	_	·般会計		総務費		総務管理		理費		財産管理費	ł	01	02	財産一般臨時管理費公共施設等総合管			管理計画改訂支援業務委託		00211-1
予算 (千円)	1 実	年度 績	2 実	年度 績	3 実	年度 續	4 年度 見込	5 見	年度 込	前年比	₹ F)	<b>集</b> F円)	1 実	年度 績	2 年度 実 績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比
国庫支出金											国庫	支出金							
県支出金											県3	大出金							
町債											町	債							
その他特財											その	他特財							
一般財源					3,9	960				3,960	——舟	段財源				3,960			3,960
合計		0		0	3,9	960	0		0	3,960	合	計(A)		0	0	3,960	0	0	3,960
									従事正職員人数					3			3		
<b>叶语</b> 夕新							延べ業務事			事務	時間				240			240	
財源名称									人件費計	(千円	月)(B)			0	804			804	
	最終	9算額	3,9	60 千	円	予算執	行率	100.0%	5	トータルコ	スト	(A+B)				4,764			4,764
	委託料				3,960 千円			委託料			託料 396			3960	0 千円				
主な	i i										主な	:							
支出事業	内容								支出事業内容		内容								
(予算	<b>(</b> )							(決 算)											

本務事業の環境変化・住民意見等
① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 国の「公共施設等総合管理計画の策定等に関する指針」等を踏まえ、適宜見直しを行い、内容を充実させていくこととなっている。 ②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 平成29年3月に「競野町公共施設等総合管理計画」を作成しており、令和4年3月が最初の改訂となる。 ③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 利用者の少ない施設の削減、建て替えの必要等、最善の方法について意見を聞きながらまとめてほしいとの意見がある。  5. 事業評価  ② 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?) 見直し余地がある 図 結びついている  即が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないが理由説明  即有施設の管理計画であるため、町が行うものである。 ② 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?) 見直し余地がある 図 適切である 図 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?) 日恵し余地がある 図 適切である 図 海切である 図 海切である 図 海切である 図 海切である 図 海切である 図 海内・熊明 町有施設の将来的な更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うためのものであり、妥当である。 ② 情様水準に達している 図 情様水準に達している 図 情様水準に達している 図 情報・解に達している 図 情報・解に達している 図 情報・解に達している 図 情報・解に達している 図 日標水準に達している 図 日標水準に達している 図 日標水準に達している 図 日標水準に達している 図 日標水準に達している 図 日間の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。
国の「公共施設等総合管理計画の策定等に関する指針」等を踏まえ、適宜見直しを行い、内容を充実させていくこととなっている。 ②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 平成29年3月に「鏡野町公共施設等総合管理計画」を作成しており、令和4年3月が最初の改訂となる。 ③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 利用者の少ない施設の削減、建て替えの必要等、最善の方法について意見を聞きながらまとめてほしいとの意見がある。  5. 事業評価  ① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)   見直し余地がある
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯  平成29年3月に「競野町公共施設等総合管理計画」を作成しており、令和4年3月が最初の改訂となる。 ③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 利用者の少ない施設の削減、建て替えの必要等、最善の方法について意見を聞きながらまとめてほしいとの意見がある。  5. 事業評価  ① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?) □ 見直し余地がある
平成29年3月に「饒野町公共施設等総合管理計画」を作成しており、令和4年3月が最初の改訂となる。 ③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 利用者の少ない施設の削減、建て替えの必要等、最善の方法について意見を聞きながらまとめてほしいとの意見がある。 5. 事業評価  ① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)  □ 見直し余地がある
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 利用者の少ない施設の削減、建て替えの必要等、最善の方法について意見を聞きながらまとめてほしいとの意見がある。  5. 事業評価  ①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?) □ 見直し余地がある
利用者の少ない施設の削減、建て替えの必要等、最善の方法について意見を聞きながらまとめてほしいとの意見がある。  5. 事業評価  ①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)  □ 見直し余地がある
5. 事業評価         ①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)           □ 見直し余地がある ② おびついている         理由 説明 施設の大規模改修や建て替えは、町財政へ大きな影響を与えるものであり、計画の策定が必要である。           ②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないが □ 見直し余地がある ② 妥当である         理由 説明 町有施設の管理計画であるため、町が行うものである。           ③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?) □ 見直し余地がある ② 適切である         理由 説明 町有施設の将来的な更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うためのものであり、妥当である。           ④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?) □ 巾上余地がある ② 目標水準に達している 説明 パブリックコメントも実施し、計画作成にあたっている。         ②廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?) 影響がない ② 影響がない ② 影響がある 説明 国の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。
①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)   □ 見直し余地がある   理由 施設の大規模改修や建て替えは、町財政へ大きな影響を与えるものであり、計画の策定が必要である。   ②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないが   □ 見直し余地がある   理由 説明   町有施設の管理計画であるため、町が行うものである。   ③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)   □ 見直し余地がある   理由 説明   町有施設の将来的な更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うためのものであり、妥当である。   ④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)   □ 向上余地がある   理由 説明   パブリックコメントも実施し、計画作成にあたっている。   □ 目標水準に達している   ボブリックコメントも実施し、計画作成にあたっている。   『・ 「・ 」 「・ 」 「・ 」 「・ 」 「・ 」 「・ 」 「・ 」 「
見直し余地がある   理由   施設の大規模改修や建て替えは、町財政へ大きな影響を与えるものであり、計画の策定が必要である。   ②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないが   見直し余地がある   理由   財明   町有施設の管理計画であるため、町が行うものである。   ②対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)   見直し余地がある   理由   財明   町有施設の将来的な更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うためのものであり、妥当である。   ②成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)   向上余地がある   理由   別明   パブリックコメントも実施し、計画作成にあたっている。   「日標水準に達している   ②廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)   影響がない   理由   別明   国の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。   図書的   国の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。   日間   日間   日間   日間   日間   日間   日間   日
一
□ 別の
妥当性
世
<ul> <li>評価</li> <li>② 妥当である</li> <li>③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)</li> <li>□ 見直し余地がある</li> <li>□ 適切である</li> <li>理由 説明</li> <li>□ 向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)</li> <li>□ 向上余地がある</li> <li>□ 目標水準に達している</li> <li>□ ⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)</li> <li>□ 影響がない</li> <li>理由 説明</li> <li>□ 影響がある</li> <li>国の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。</li> </ul>
図
□ 適切である
② 適切である
□ 向上余地がある □ 目標水準に達している □ 目標水準に達している □ 目標水準に達している □ 影響がない □ 影響がない □ 影響がある □ 別・響がある □ 別・の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。
② 目標水準に達している 説明 パブリックコメントも実施し、計画作成にあたっている。 ② 目標水準に達している 説明 パブリックコメントも実施し、計画作成にあたっている。 ⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?) □ 影響がない 理由 説明 国の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。
図 目標水準に達している
対
<b>注                                   </b>
◎ 万法・子校の収音示地(やり万寺を収音して成未をより向上させることはできないが:)
□ 改善余地がある <b>理由</b> 現状では、改善余地はない。
② 取書赤地がない   本本本   ② 取書赤地がない   本本本   ② 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)
□ 当減全地がある マカナ
効
性
□ 削減余地がある <b>理由</b>
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
□ 見直し宗地がある <b>理由</b> 説明 町有施設にかかる計画の改訂であり、公平・公正である。
①上記の評価結果 ②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠

6. 事業評価の総括と今後の方向性										
①上記	己の評価結果	ſ								
Α	目的妥当性	☑ 適切	□ 見直しの余地あり							
В	有効性	☑ 適切	□ 見直しの余地あり	]    国の指針に基づいた計画の改訂を行った。						
С	効率性	☑ 適切	□ 見直しの余地あり							
D	公平性	☑ 適切	□ 見直しの余地あり							
3今往	後の事業の方[	④担当課としての事業の方針								
			今後の改革改善案							
	拡充	□ 現状維持			コスト					
	目的再設定	□ 改善	国の指針を踏まえ、全	今後も見直しを行い内容を充実させていく必要がある。	削減維持増加					
	休止·廃止	☑ 事業完了			向上					
⑤改章	革改善案を実施	成果維持								
		低下								
					(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)					